

こやまだより

# 野火止 のびどめ

2026

No87

編集 発行

(福)東京都社会福祉事業団

東京都小山児童学園

〒203-0041 東久留米市野火止 2-22-26

電話 042(471)0041

FAX 042(475)9046

<https://koyama-gakuen.jp/>

令和 8年 3月 1日発行

令和7年度/登録第3号

日頃より、学園運営へのご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

草木も芽吹き始め、いよいよ春本番が近づいてまいりました。子どもたち一人ひとりにとって、この一年の成長を実感できる季節でもあります。上手くいったことも、そうでなかったことも、その一つひとつが「生きてきた財産」であり、「未来への繋がり」であると感じてもらえたら、何より嬉しく思います。そんな思いを抱きながら、春を迎えようとしています。



そして現在、門出を祝う会に向け、職員全員による卒園生へのサプライズとして、合唱の練習を進めております（子どもたちには内緒です）。この「野火止87号」が皆さまのお手元に届く頃には、すでに門出を祝う会は終わっていることと思いますが…練習の段階からすでに目頭が熱くなってしまい、本番で最後まで歌い切れるか少々心配しています。それでも、この職員サプライズが、卒園する子どもたちの「自分らしく生きていく」ための第一歩を後押しするエールとして届くことを願い、心を込めて歌い切りたいと強く思っています。

話は変わりますが、いよいよ今春（3月）より園舎の改築工事が始まります。

工事は現敷地内でのローリング方式により、全体でおよそ6年をかけて進められる予定です。工事期間中は、園庭や講堂などの利用が制限され、子どもたちの遊びや余暇活動に影響が生じることが予想されます。そのため、児童の生活の質をどのように確保し、心身の健やかな成長と安心した日常を守っていくか、しっかりと考えていきます。また、近隣の皆さまには、工事車両の出入りや騒音など、ご迷惑をおかけする場面が生じるかと思えます。当学園といたしましても、可能な限りの配慮を行いながら進めてまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

園舎改築により、子どもたちの生活がより豊かになり、安心して暮らせる環境が整うこと、そしてこれまで以上に「小山児童学園で暮らせて良かった」と感じてもらえる機会となることを、心より願っております。

なお、本号の最終ページには、今年度ご寄付を賜った方々のお名前を掲載しております。皆さまの温かいご厚志により子どもたちの生活や学園運営が支えられていますことに、改めて深く感謝申し上げます。

小山児童学園 園長 山中 茂幸



# ハロウィン



ハロウィンの飾りつけは子ども達がお手伝いをしてくれ、事務所内が一気にハロウィンの雰囲気になりました。

ハロウィン当日は思い思いに手作りで仮装をし、事務所や他寮へ行って「おかしをくれないといたずらしちゃうぞ」と言って、職員からお菓子をたくさんもらって嬉しそうでした。

調理さんが作ってくれたハロウィン仕様の料理は、とても鮮やかで食べるのが勿体ないぐらいでした。



# クリスマス会



クリスマスの飾りつけが始まると、「もうすぐクリスマスだ」とワクワクしてきますね。

当日は各寮でビンゴ大会、マリオカート対決をし、どれも楽しく過ごすことができました。子どもたちの笑顔で溢れ、サンタさんからのプレゼントは、恥ずかしがりながらも嬉しそうに受け取っていました。

クリスマス会メニューも豪華で箸が止まらず職員含め全員お腹いっぱいでした。





# 餅つき大会



今年も恒例の餅つき体験を無事開催することができました。当日は多くの方にご参加いただき、笑顔と活気にあふれた一日となりました。

今回の開催は改築工事前に園庭を使用する最後の機会でもあり、思い出深い時間を過ごしました。

餅つきに挑戦する園の児童や近隣の子もたちと、世代を超えた交流を通して地域の繋がりを改めて感じるひとときとなりました。

ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



# 冬休みの様子



冬休み期間は寮外泊や個別外出、ボランティアの方が開催するイベント等様々な行事に参加しました！



## 令和7年度 ご寄付者及びボランティアの皆様

### 皆様のご厚志に心より感謝いたします(順不同)

- ・河村 吉美 様
- ・寺嶋 敏行 様
- ・加藤 安広 様

・(株)イトーヨーカドー 労働組合東久留米支部 御中

・(株)チュチュアンナ 御中

・明治安田生命相互会社 御中

・全国シャンメリー協同組合 御中

・東久留米市歌謡同好会一同 様

・いさおリンク 笹川功 様

・ほっともっと 御中

・イオンリテール(株)東久留米店 御中

・日本鏡餅組合 御中

・(株)東京住建 御中

・Higashikurume 麦 様

・麦の収穫祭実行委員会 様

・東京エイドセンター 御中

・医療法人社団幸良会 野島大輔 様

・あがない教会 様

・YOUR BIG FAMILY 様

・NPO 団体はぐくみ 様

・みらい子ども財団 様

・中央大学 青い鳥 様

・学生団体 SWITCH 様



#### 編集後記

今年度も野火止をお読みいただき、誠にありがとうございました。

子どもたちの日々の成長や沢山の行事をお伝えする中で、多くの方々に支えられていることを改めて感じる一年でした。

本号で今年度最後の発行となりますが、次年度も子どもたちの笑顔と安心できる生活をお届けできるよう日々の支援を丁寧に取り組んでまいります。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

広報誌『野火止』担当 犬塚・小林 (桜寮・竹寮所属)